



東京産業保健総合支援センター研修案内(令和2年8月)

◇研修のお申し込みは、当センターのホームページから直接申し込むことができます。

◇当センターが主催する研修は、すべて無料で受講できます。

◇研修は当センターの研修室で開催しています。会場が異なる場合は表記いたしますのでご注意ください。

〒102-0075 東京都千代田区三番町6-14 日本生命三番町ビル3F TEL:03-5211-4480 FAX:03-5211-4485

URL=https://www.tokyosjohas.go.jp

◆認定産業医研修◆

※基礎研修は実施していません。認定証をお持ちの産業医の方が対象の研修です。

日時	テーマ	講師	単位	定員
8月4日(火) 14:00～16:00	働き方改革と快適職場～産業保健に関する最新のトピックスについて解説します～ ソフト面の快適職場づくりの考え方について解説します。また、産業保健に関する最新のトピックスについても解説します。	古山 善一	生涯・更新2	24
8月6日(木) 14:00～16:00	産業医が知っておくべき労働基準関連法～労働基準法と労災保険法を中心に～ 昨年の働き方改革関連法において労働基準法の中に長時間労働者の健康確保対策が盛り込まれるなど、産業医は労働時間制度だけではなく労働基準法に関して幅広い知識を必要とされるようになっていきます。また、例えば過重労働等による健康障害で労災という場面を考えれば労災保険制度等の基本的な知識も必要です。今回は労働基準法と労災保険法を中心に、産業医が知っておくべき労働基準法に関連する法律について解説をします。	中山 篤	生涯・更新2	24
8月7日(金) 13:30～16:30	作業環境測定方法 本研修は、産業医が毎月1回行うことになっている「職場巡視に役立つ」を主眼に、「デジタル粉じん計」や有機溶剤等有害ガスや事務所の一酸化炭素測定に用いられる「検知管」それに局所排気装置の性能検査で使われる「スモークテスター」「熱線風速計」等の実習を行います。	市川 英一 岩崎 毅	生涯・実地3	16
8月17日(月) 14:00～16:00	職場のメンタルヘルスにおける依存症 人は、気持ちに余裕がなくなるとストレス発散なのか嗜癖に陥り易いものです。例えば、アルコール、薬物、異性やギャンブルなどに。職場のメンタルヘルス問題の背景にも、依存(症)が隠されているかもしれません。一緒に依存症を概観し、症例を考えてみましょう。	長尾 博司	生涯・専門2	24
8月19日(水) 14:00～16:00	労働安全衛生法の理解を深める～法律の趣旨、体系や法律の読み方を理解する～ 労働安全衛生法は、昭和47年(1972年)に制定されて以来、48年が経ちました。その間、重大な労働災害の発生や社会情勢の変化に対応するため、数多くの法律改正が行われ、省令や告示の新設、改正は数えきれないくらい行われました。労働安全衛生法と関連の政省令、告示等はますます複雑膨大になってきています。労働安全衛生法の理解を深めていただくために、法令はどのようなプロセスを経て制定されるのかを説明した上で、労働安全衛生法の趣旨、体系、改正の歴史や法律の読み方を分かりやすく解説します。同法の第7章「健康の保持増進の措置」については、詳しく解説します。	荒川 輝雄	生涯・専門2	24
8月21日(金) 14:00～16:00	産業医による自然災害への対応について 自然災害が頻発しており、事業場・労働者においても被ることがあるためこれに対する危機管理対策を、産業医がどのようにしてどこまで関与することができるかを学び、危機回避のための事業場指導に生かすこととする。	石井 義脩	生涯・専門2	24
8月25日(火) 14:00～16:00	職場の感染症対策～新型コロナウイルス対策を中心に～ 産業医の業務として職場の感染症対策の重要性が増しています。これには季節性インフルエンザなど日常的に発生する感染症だけでなく、現在流行中の新型コロナウイルス感染症についても十分な対策を構築しておく必要があります。本研修では国内の職場や海外派遣労働者にリスクのある感染症対策の最新情報を解説します。	濱田 篤郎	生涯・専門2	24

◆保健師・看護師研修◆

日時	テーマ	講師	単位	定員
8月5日(水) 14:00～15:20	<p>労働衛生管理の基礎と事例 ～安全衛生体制を構築する為の基盤づくりと関連部門との協業活動について～</p> <p>基礎と事例シリーズは受講者の皆様からのアンケートに基づきテーマを設定しています。今回は、テーマの法律面および現場の実務面について、スライドを用いて具体的な事例を説明します。最後に短時間ですが質疑応答の時間を設けています。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	吉田 守	単位なし	10
8月18日(火) 14:00～16:00	<p>産業保健と法⑱～職場のハラスメント～</p> <p>労働施策総合推進法等の改正により、パワーハラスメント対策が事業主の義務となり、セクシュアルハラスメント等の防止対策も強化されます。ハラスメントに関する判例を基に職場のハラスメントについて解説します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	弁護士 西園寺 直之	単位なし	12
8月20日(木) 14:00～16:00	<p>労働安全衛生管理基礎講座②</p> <p>「労働安全衛生法」の中で労働者の健康管理(衛生管理)に関連する条文は数多くあり、また、付随する規則類も多岐にわたります。本講座ではテキストに当センター発行「令和元年度版労働衛生のハンドブック」を使用し、法令に基づく労働衛生管理の基礎について7月から毎月4回に分けてわかりやすく解説します。また労働衛生に関する最新の動向も紹介します。今回はその2回目で、安全衛生管理体制、健康診断等健康管理等について解説します。なお、「令和元年度版労働衛生のハンドブック」をお持ちの方はご持参ください(お持ちでない方は当日差上げます)。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	中山 篤	単位なし	12
8月24日(月) 14:00～16:00	<p>メンタルヘルス「社内研修の進め方」～ラインケア～</p> <p>ストレスチェック後の結果が蓄積され、より快適な職場環境づくりが進められています。そこに加えてラインケアの必要性が再認識されています。最近関心が高まっているアンガーマネジメントも含めて、有効なメンタルマネジメント方法について解説します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	松井 知子	単位なし	12
8月26日(水) 14:00～16:00	<p>産業看護職のためのスキルアップ研修</p> <p>皆さんで、知恵や力を出し合う活用できる場を作りたいと思います。第1回目として「いろいろな職場復帰支援のいま、うまくいっておりますか」いまのご支援のあり様はいかがでしょう。迷いや悩み、困っていること、疑問等がでてくるなどありませんか。事業場の規模にもよりますが、現場のお声を出しあってみませんか。メンタルヘルス不調、がん等の両立支援、生活習慣病など幅広い対応、多種多様の支援、まさに産業保健の要として活動されている産業看護職の皆さんです。うまくいった事例、なかなか復帰にいたらない事例などを持ち寄りながら、それぞれを検討し、スムーズな休職・復職支援を一緒に考えていきたいと思ひます。事例提供できる場合はご一報ください。ご参加お待ちしております。今後、共有できるテーマを出し合っ、学び続け、より一層のスキルアップを図っていきましょう。</p>	菅野 由喜子	単位なし	24

◆人事・労務・衛生管理者研修◆

日時	テーマ	講師	定員
8月5日(水) 14:00～15:20	<p>労働衛生管理の基礎と事例 ～安全衛生体制を構築する為の基盤づくりと関連部門との協業活動について～</p> <p>基礎と事例シリーズは受講者の皆様からのアンケートに基づきテーマを設定しています。今回は、テーマの法律面および現場の実務面について、スライドを用いて具体的な事例を説明します。 最後に短時間ですが質疑応答の時間を設けています。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	吉田 守	14
8月18日(火) 14:00～16:00	<p>産業保健と法⑱～職場のハラスメント～</p> <p>労働施策総合推進法等の改正により、パワーハラスメント対策が事業主の義務となり、セクシュアルハラスメント等の防止対策も強化されます。 ハラスメントに関する判例を基に職場のハラスメントについて解説します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	弁護士 西園寺 直之	12
8月20日(木) 14:00～16:00	<p>労働安全衛生管理基礎講座②</p> <p>「労働安全衛生法」の中で労働者の健康管理(衛生管理)に関連する条文は数多くあり、また、付随する規則類も多岐にわたります。 本講座ではテキストに当センター発行「令和元年度版労働衛生のハンドブック」を使用し、法令に基づく労働衛生管理の基礎について7月から毎月4回に分けてわかりやすく解説します。また労働衛生に関する最新の動向もご紹介します。 今回はその2回目で、安全衛生管理体制、健康診断等健康管理等について解説します。 なお、「令和元年度版労働衛生のハンドブック」をお持ちの方はご持参ください(お持ちでない方は当日差上げます)。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	中山 篤	12
8月24日(月) 14:00～16:00	<p>メンタルヘルス「社内研修の進め方」～ラインケア～</p> <p>ストレスチェック後の結果が蓄積され、より快適な職場環境づくりが進められています。そこに加えてラインケアの必要性が再認識されています。最近関心が高まっているアンガーマネジメントも含めて、有効なメンタルマネジメント方法について解説します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	松井 知子	12